



日本プラスチック工業連盟様
農林水産省
『食品分野におけるプラスチック容器包装資源循環タスクフォース』資料

エフピコ方式のリサイクル とサステナビリティ戦略

～エフピコ方式の資源循環型リサイクルから見るサーキュラーエコノミー～

株式会社エフピコ サステナビリティ推進室

2026年1月19日

■事業内容

●社名：株式会社エフピコ

（旧社名：福山パール紙工株式会社）

●事業内容： プラスチック製簡易食品容器製造・販売

●本社：広島県福山市 ●設立：1962年（昭和37年）7月

●2025年3月期 売上：2,356億円（連結）
経常利益： 184億円（連結）

●従業員数：988名（グループ総数5,250人）

●生産工場20拠点、リサイクル工場3拠点
減容・選別センター 10拠点
配送センター 9拠点
ピッキングセンター 10拠点



- ・信頼の証
エフピコマーク
- ・環境にやさしい
エコマーク登録商品



■全国に製造・物流・販売拠点があります。

エフピコグループの製造・物流・販売・リサイクルネットワーク

★本社

- ・福山本社(広島県福山市)
- ・東京本社(東京都新宿区)

★支店

- ・大阪支店(大阪府大阪市)

●営業所

- ・札幌営業所(北海道札幌市)
- ・仙台営業所(宮城県仙台市)
- ・静岡営業所(静岡県静岡市)
- ・新潟営業所(新潟県新潟市)
- ・北陸営業所(石川県金沢市)
- ・名古屋営業所(愛知県名古屋市)
- ・広島営業所(広島県広島市)
- ・四国営業所(香川県高松市)
- ・福岡営業所(福岡県福岡市)



●生産工場

- ・北海道工場(北海道石狩市)
- ・山形工場(山形県寒河江市)
- ・関東工場(茨城県八千代町)
- ・関東八千代工場(茨城県八千代町)
- ・関東エコベット工場(茨城県八千代町)
- ・関東下館工場(茨城県筑西市)
- ・筑西工場(茨城県筑西市)
- ・関東つくば工場(茨城県下妻市)
- ・富山工場(富山県射水市)
- ・中部工場(岐阜県輪之内町)
- ・中部エコベット工場(岐阜県輪之内町)
- ・近畿亀岡工場(京都府亀岡市)
- ・笠岡工場(岡山县笠岡市)
- ・関西工場(兵庫県小野市)
- ・福山工場(広島県福山市)
- ・神辺工場(広島県福山市)
- ・四国工場(高知県南国市)
- ・九州工場(佐賀県吉野ヶ里町)
- ・南郷工場(宮崎県日南市)
- ・鹿児島工場(鹿児島県鹿児島市)

●リサイクル工場／選別・減容センター

- ・関東リサイクル工場(茨城県八千代町)
- ・関東PETリサイクル工場(茨城県八千代町)
- ・中部リサイクル工場(岐阜県輪之内町)
- ・中部PETリサイクル工場(岐阜県輪之内町)
- ・福山リサイクル工場(広島県福山市)
- ・北海道減容センター(北海道石狩市)
- ・山形選別センター(山形県寒河江市)
- ・茨城選別センター(茨城県八千代町)
- ・東海選別センター(静岡県長泉町)
- ・松本選別センター(長野県松本市)
- ・金沢選別センター(石川県金沢市)
- ・岐阜選別センター(岐阜県輪之内町)
- ・西宮選別センター(兵庫県西宮市)
- ・福山選別センター(広島県福山市)
- ・佐賀選別センター(佐賀県神埼市)
- ・西日本ペットボトルリサイクル(福岡県北九州市)

●配送センター／ピッキングセンター

- ・北海道配送センター(北海道石狩市)
- ・東北配送センター(山形県寒河江市)
- ・関東ハブセンター(茨城県八千代町)
- ・八王子配送センター(東京都八王子市)
- ・東海配送センター(静岡県長泉町)
- ・中部ハブセンター(岐阜県輪之内町)
- ・関西ハブセンター(兵庫県小野市)
- ・福山ハブセンター(広島県福山市)
- ・九州配送センター(佐賀県吉野ヶ里町)
- ・北海道ピッキングセンター(北海道石狩市)
- ・東北ピッキングセンター(宮城県大衡村)
- ・関東ピッキングセンター(茨城県八千代町)
- ・茨城ピッキングセンター(茨城県八千代町)
- ・八王子ピッキングセンター(東京都八王子市)
- ・新潟ピッキングセンター(新潟県長岡市)
- ・中部ピッキングセンター(岐阜県輪之内町)
- ・関西ピッキングセンター(兵庫県神戸市)
- ・福山ピッキングセンター(広島県福山市)
- ・九州ピッキングセンター(佐賀県吉野ヶ里町)

・プラスチック製容器の特徴

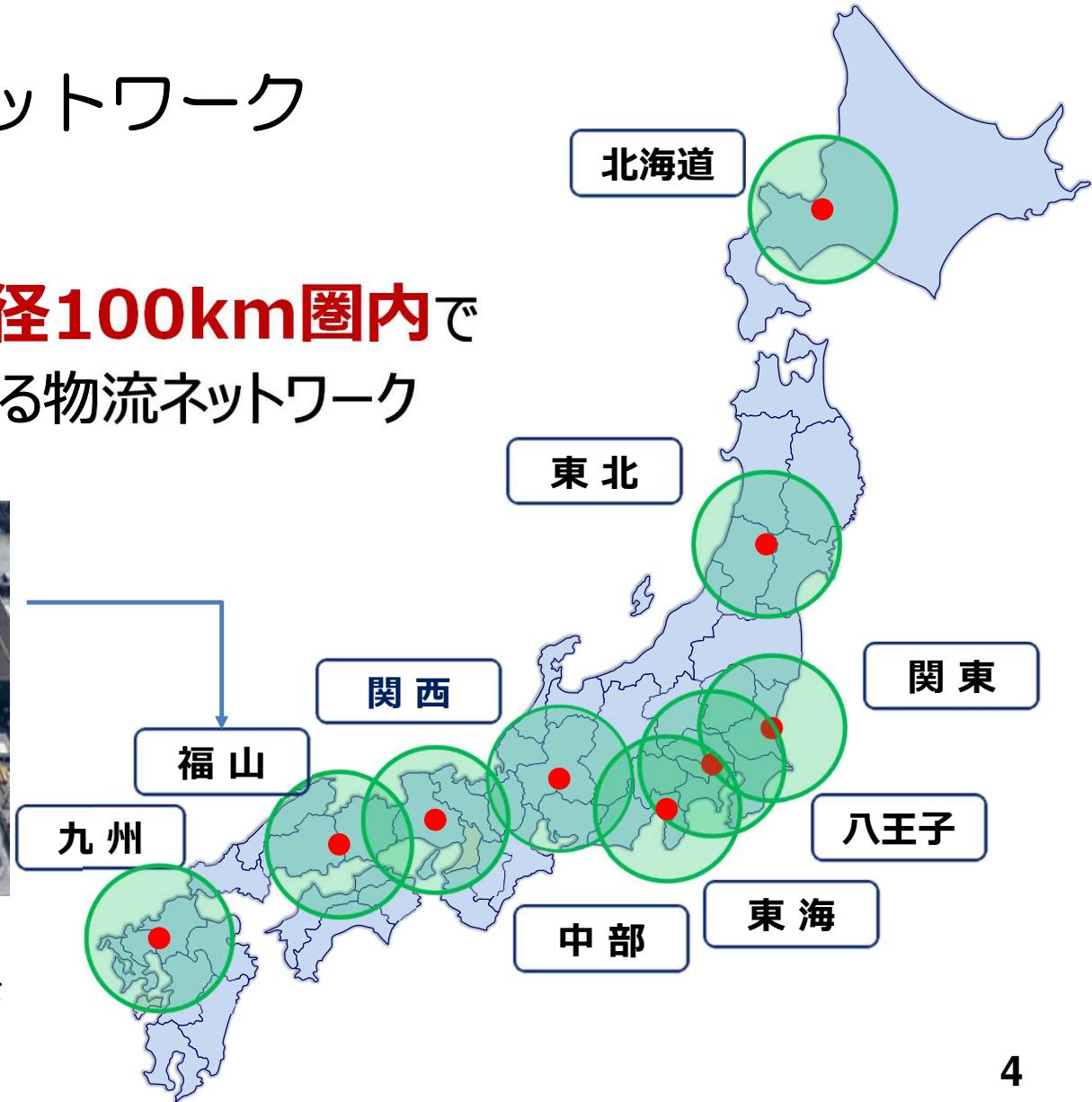
軽い・嵩張る・安価

■全国をカバーする物流ネットワーク

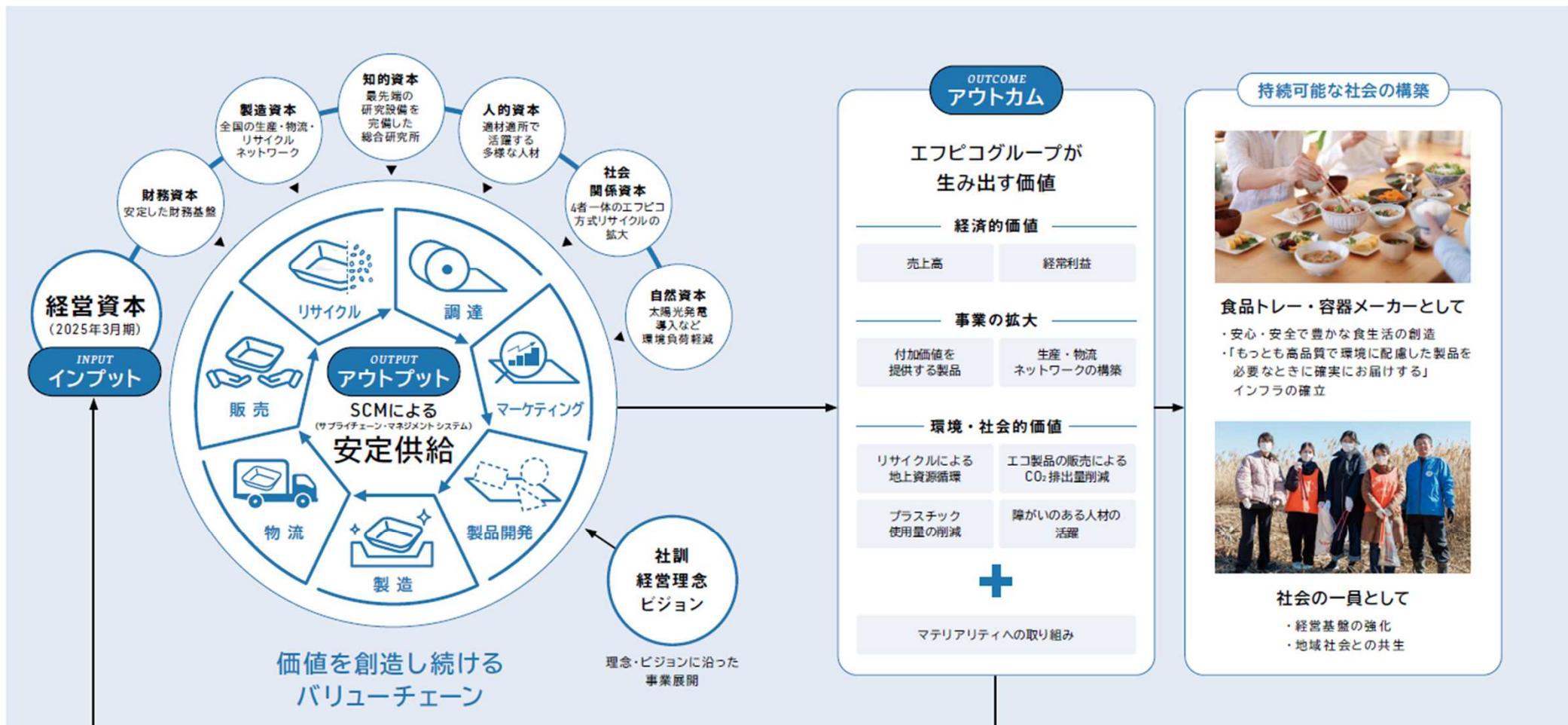
全国9か所の物流拠点から**半径100km圏内**で
全人口の85%をカバーする物流ネットワーク



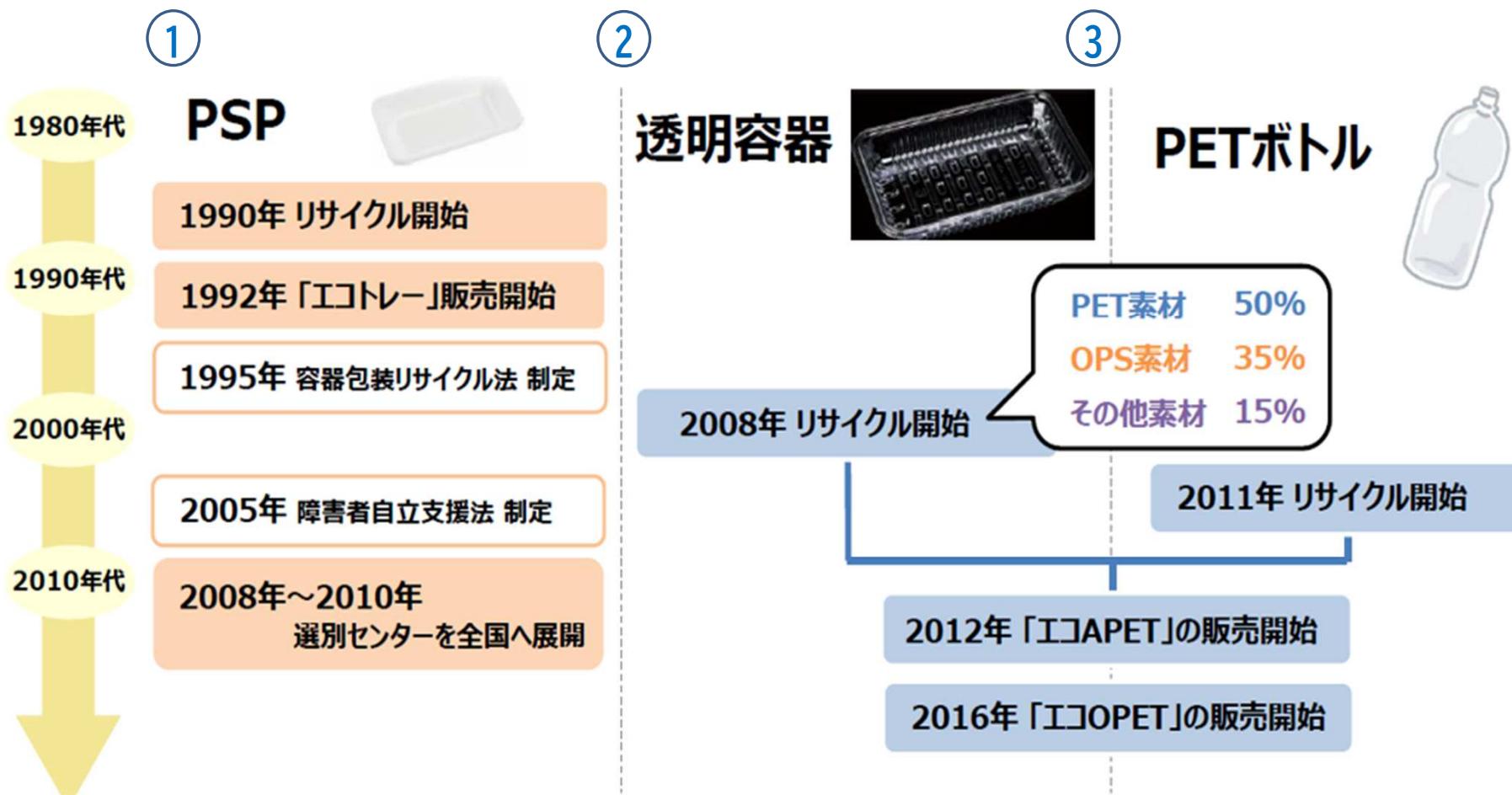
- **効率化**
生産工場・物流センター・リサイクル工場を
一か所に集めて配置



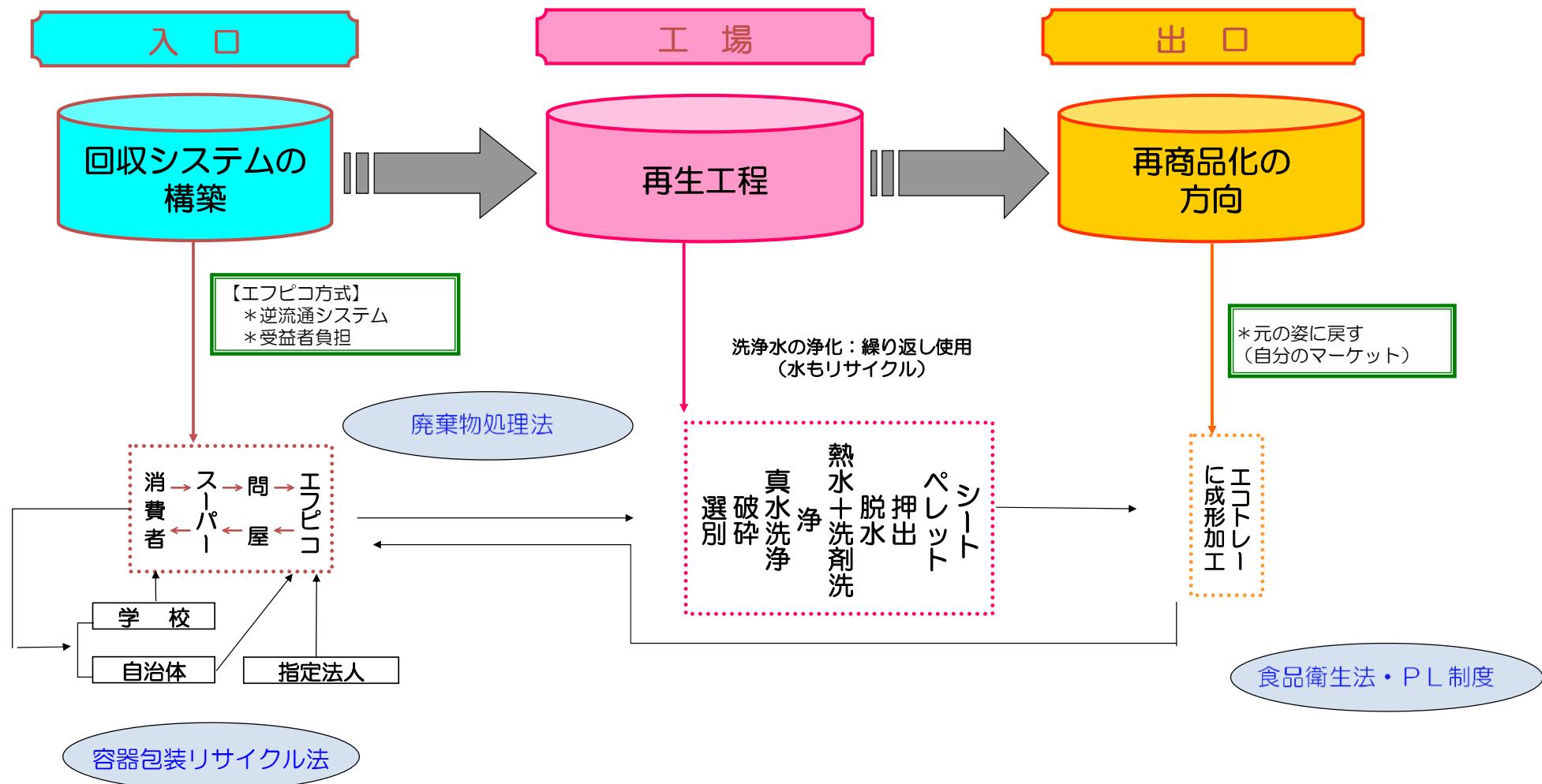
■エフピコのバリューチェーン



■ 『トレー回収』を始めたきっかけ!! と 3つのリサイクル!!



■ 『エフピコモデル』のポイント



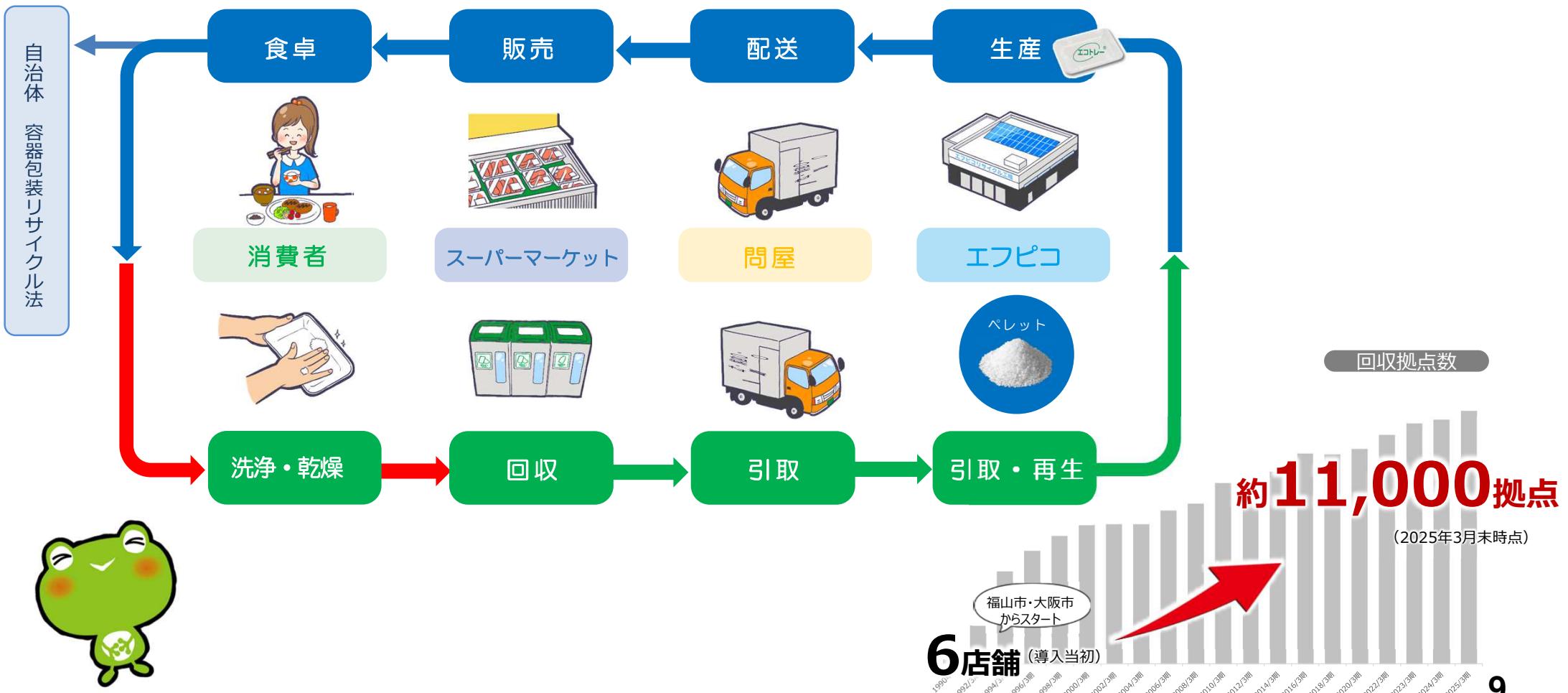
■ 『エフピコ方式リサイクル』のポイント『入口と出口』



お店で使ったものを回収して、リサイクル、そしてまたお店で使う分かり易い『水平リサイクル』の仕組みで、この工程をすべて自社で行っています。

■エフピコ方式は 四者一体のリサイクル

何回でも
リサイクル
できます!



■発泡スチロール製トレーのリサイクル

1 集める



2 手で分ける



3 風で分ける



4 よく洗い、すすいで脱水する



5 溶かしてカットする



■透明容器のリサイクル

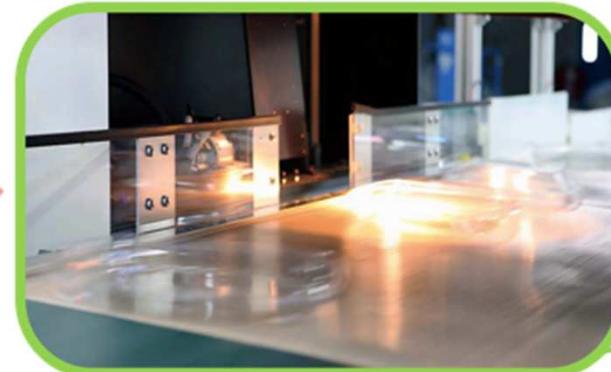
1 集める



2 人の手で整列



3 機械で分ける



4 こなごなにして洗う



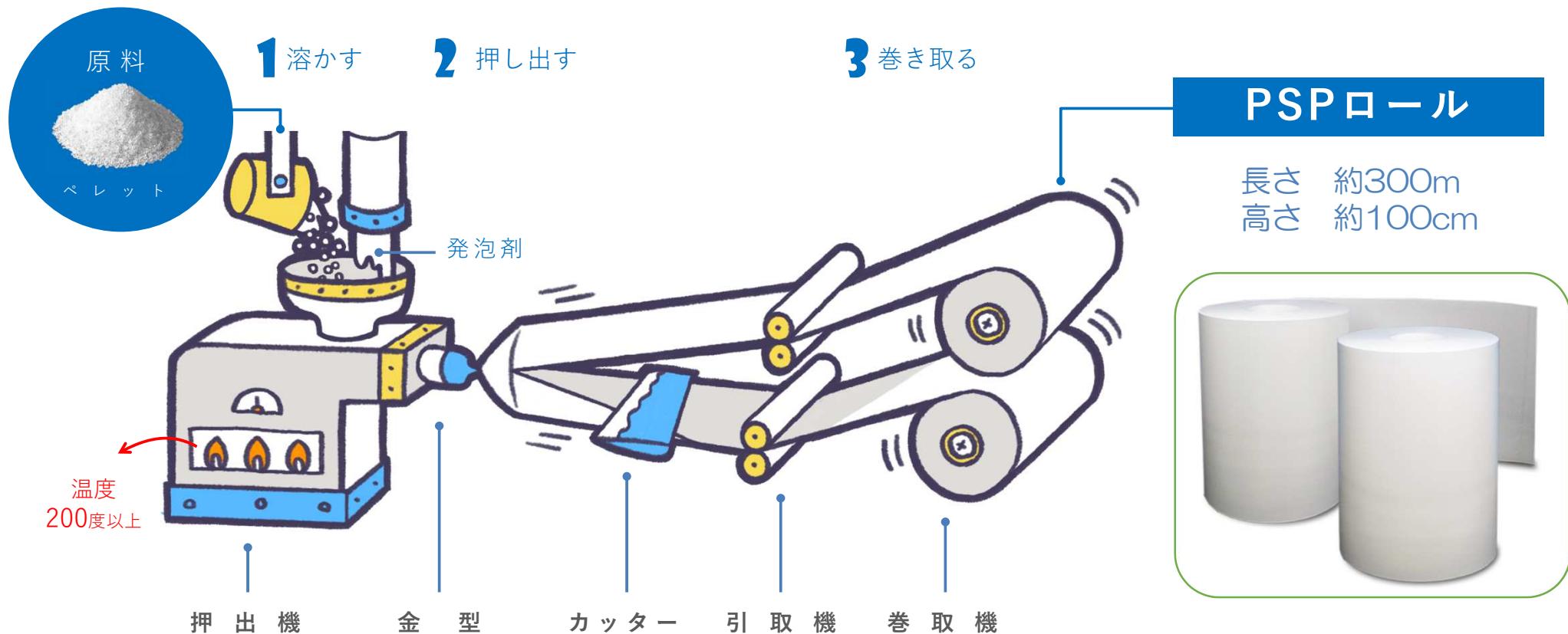
5 溶かしてカットする



近赤外線によって PET・
OPS・PP・その他の4種類に
自動選別されます。



■ペレットからPSPロールを作る



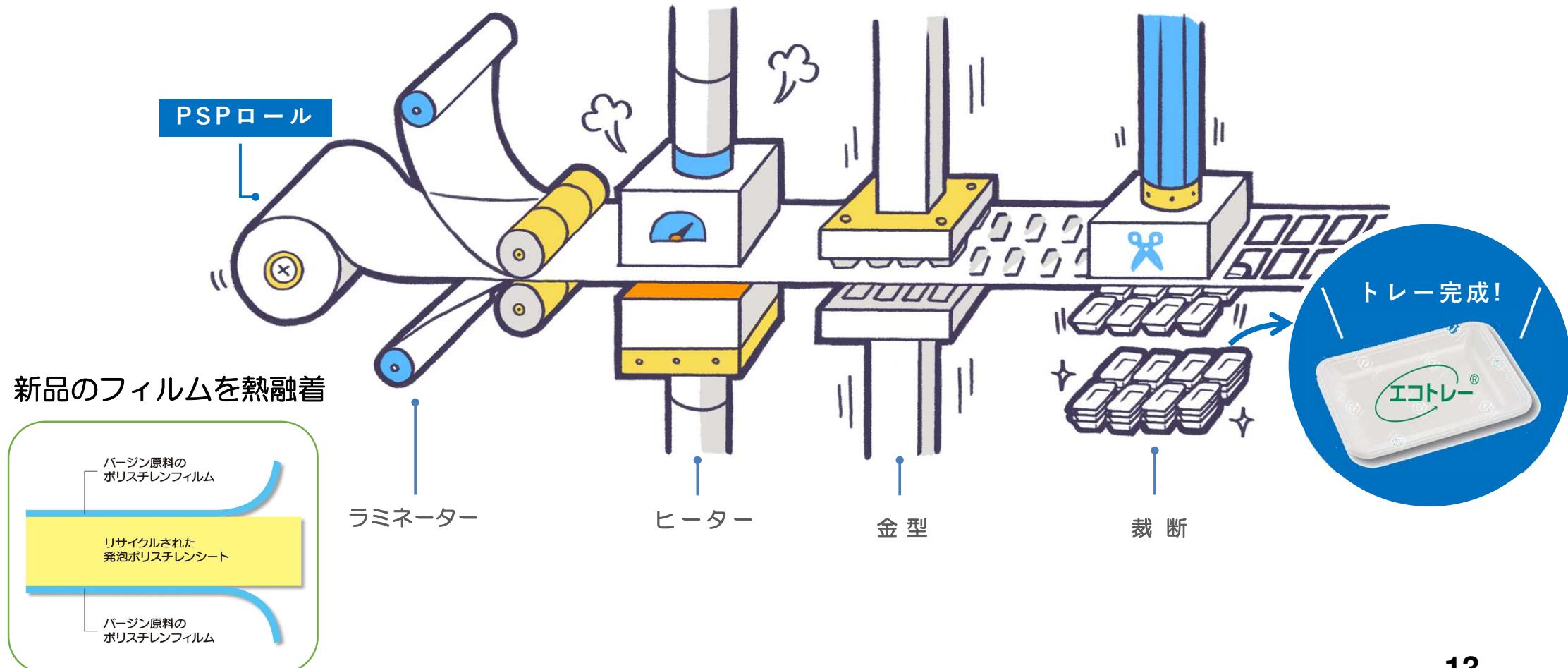
■PSPロールからトレーを作る

4 フィルムを張る

5 あたためる

6 金型が上下する

7 切り抜く



■PETボトルのリサイクル



① 搬入 PET ボトルを回収



② 前処理 異物を取りのぞいて粉碎

自動篩い ラベル剥離 素材選別 手選別 破碎



③ 洗浄 洗って、すすいで、脱水

予備洗浄 アルカリ洗浄 比重分離・すすぎ洗浄 脱水



④ 不純物をさらに取りのぞく

昇温 真空リアクター カラー選別 金属除去



規格基準試験

シートもエフピコで
一貫生産しています



エコAPETは、
エコマーク製品に
認定されているよ!

⑥ エコAPET容器 透明容器を作る

■ペットボトルからエコペット（透明容器）への一貫生産

①シート押出



シート状にし、約3000m巻き上げる

②成形



成形・裁断を経てエコ透明容器の完成



再生材の取り扱い

- ・米国食品医薬品局（FDA）より、
No Objection Letter (NOL) 取得
- ・欧州食品医薬品局（EFSA）も同様

FDAおよびEFSAの安全性評価指標値

最大残留濃度 220ppb以下

最大溶出濃度 10ppb以下

現状

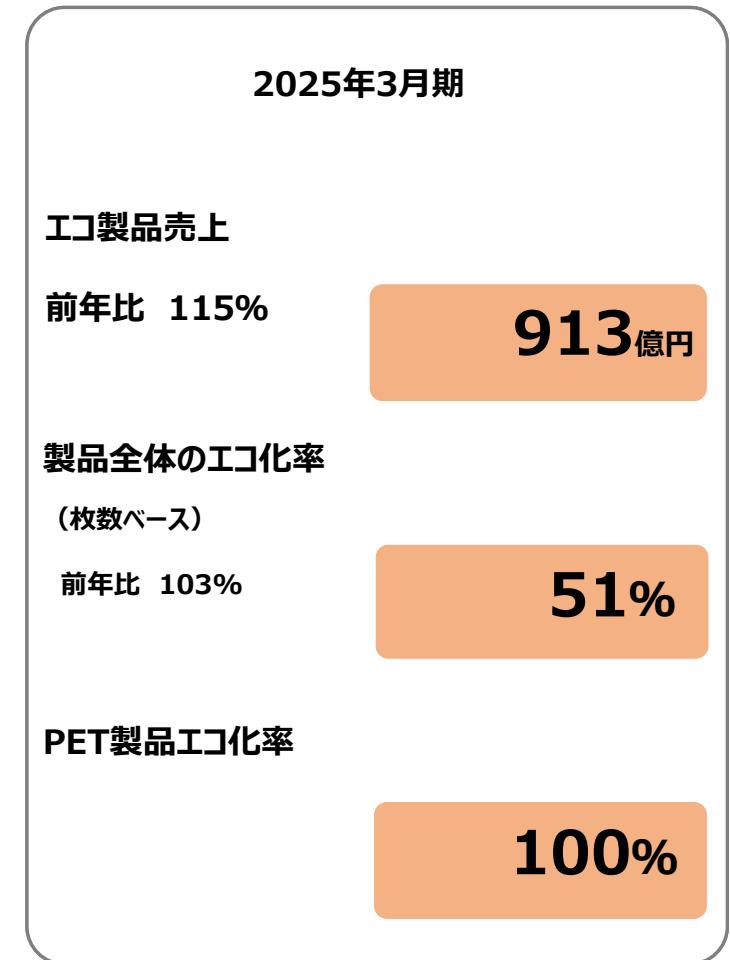
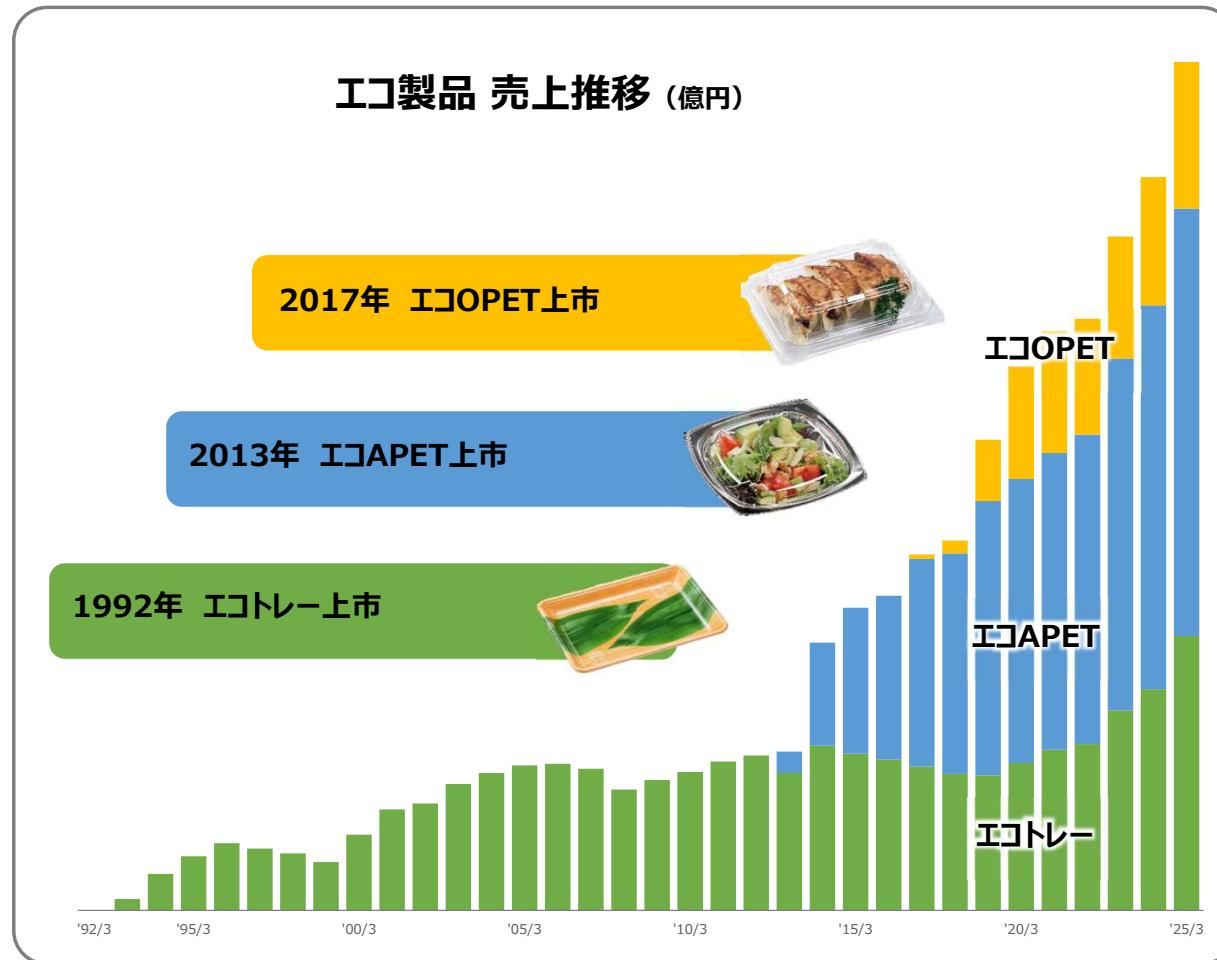
食品との直接接触面にはバージン原料を使用

新品原料

リサイクル原料

新品原料

■エコ製品の販売実績

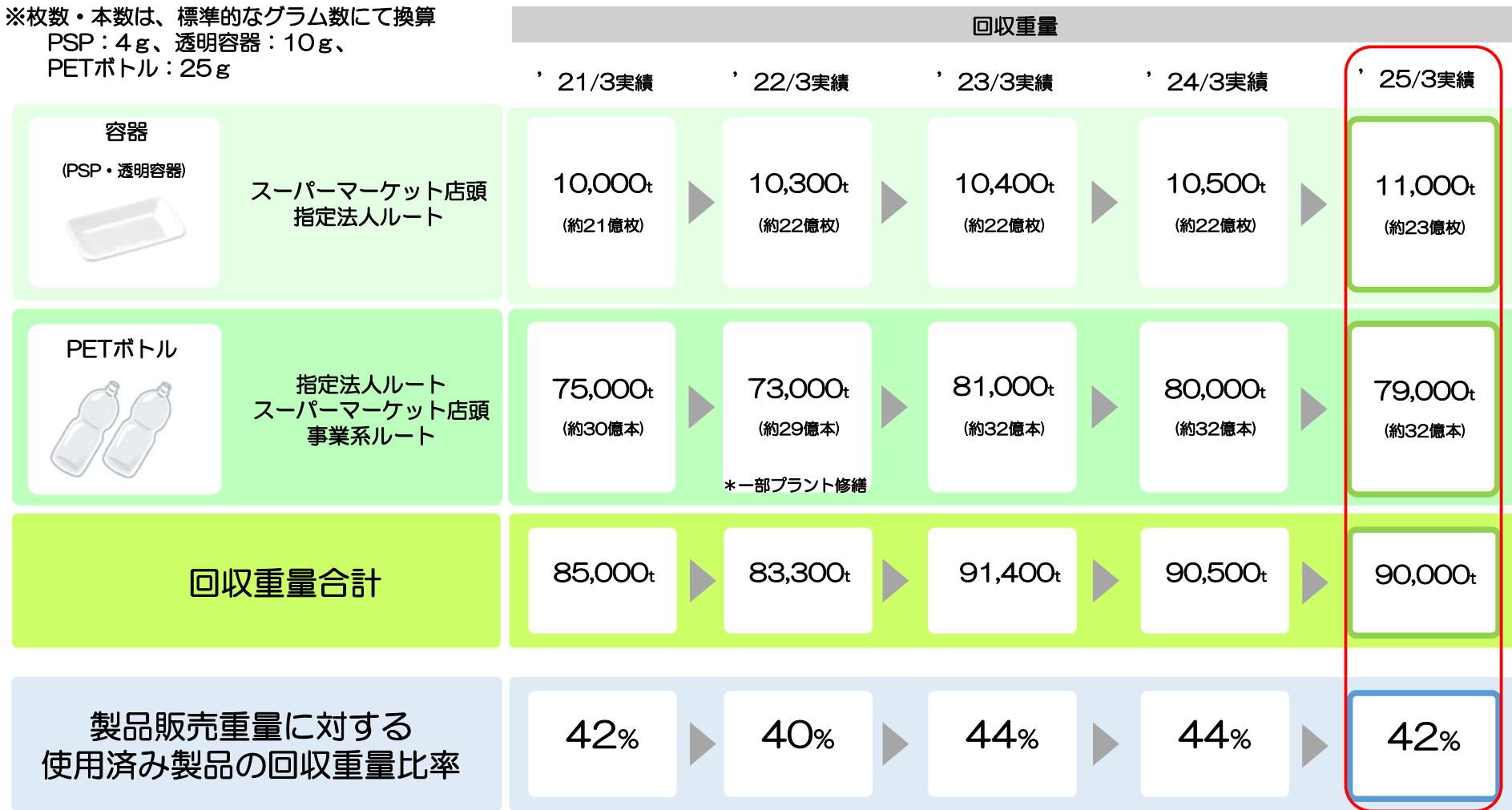


■プラスチック資源の回収

※枚数・本数は、標準的なグラム数にて換算

PSP: 4g、透明容器: 10g、

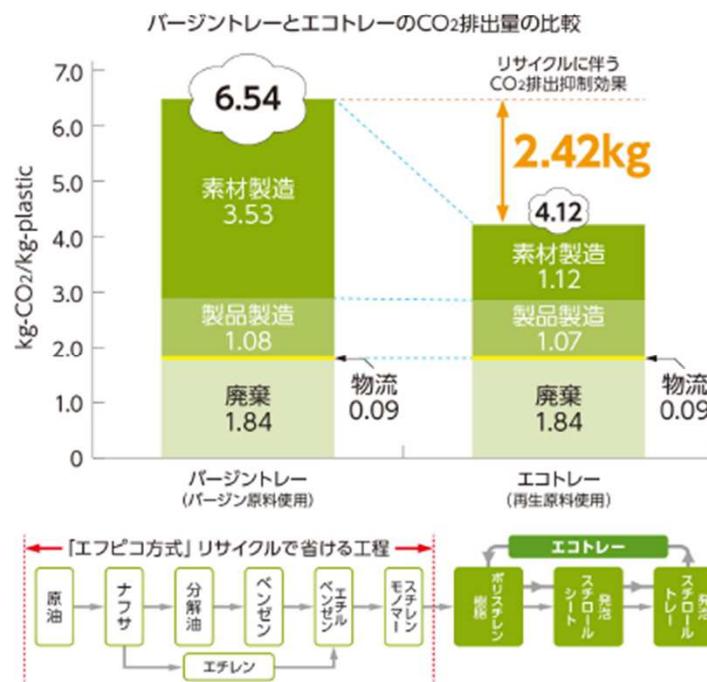
PETボトル: 25g



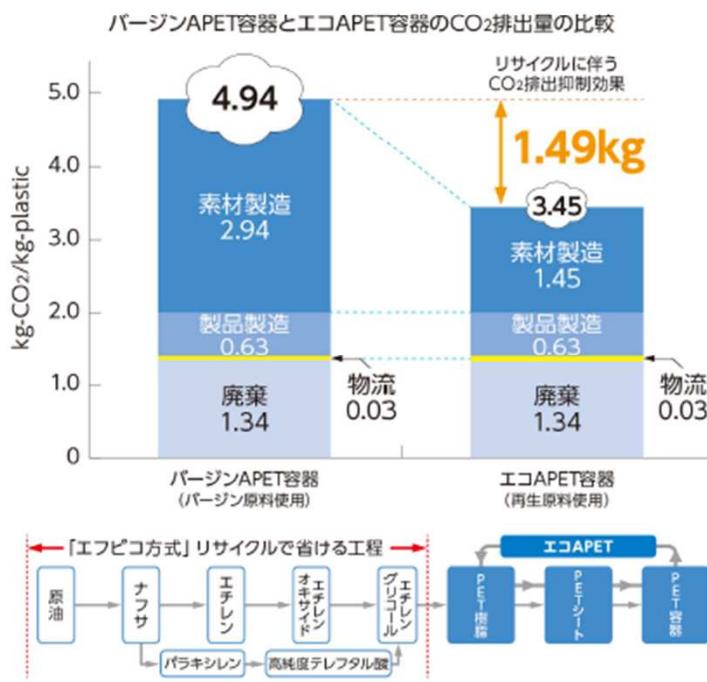
■気候変動対応 エコ製品によるCO2排出量削減



CO₂排出量
-37%



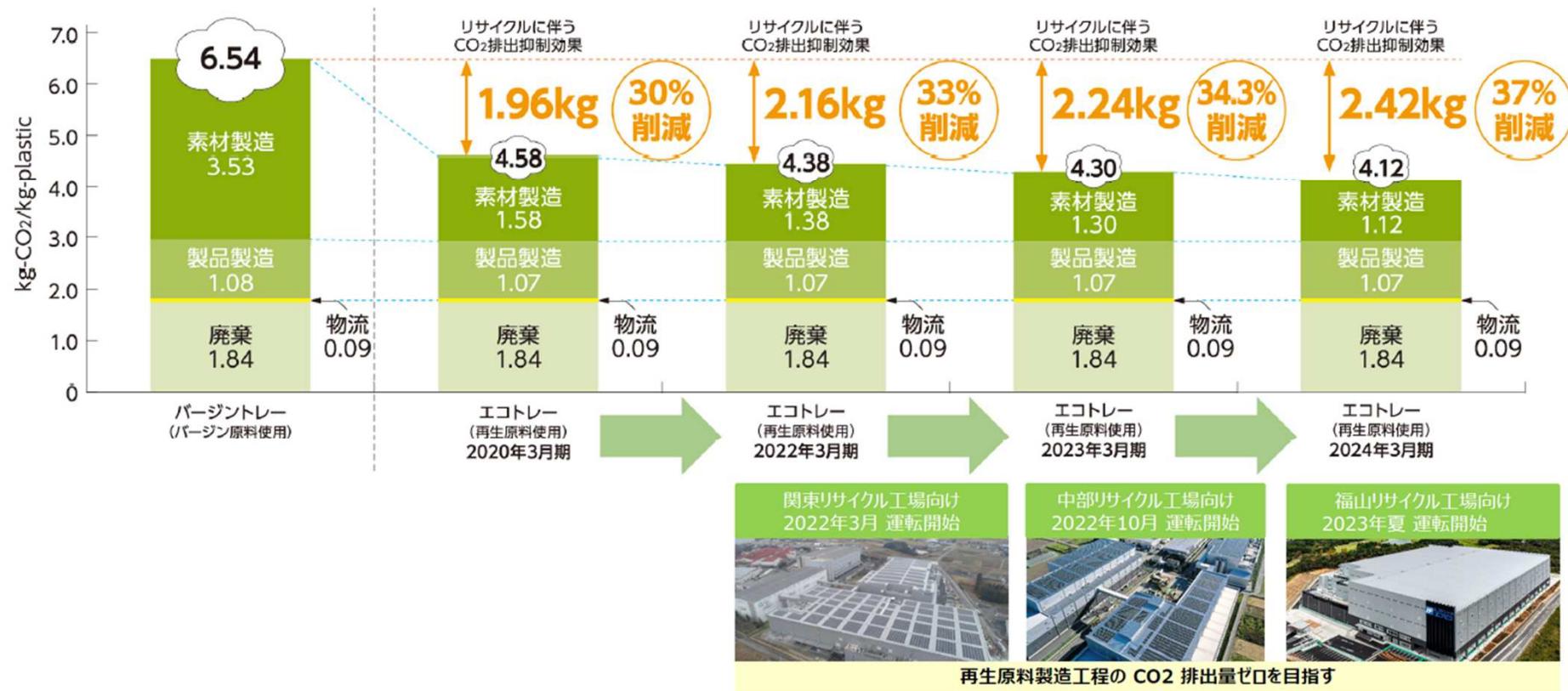
CO₂排出量
-30%



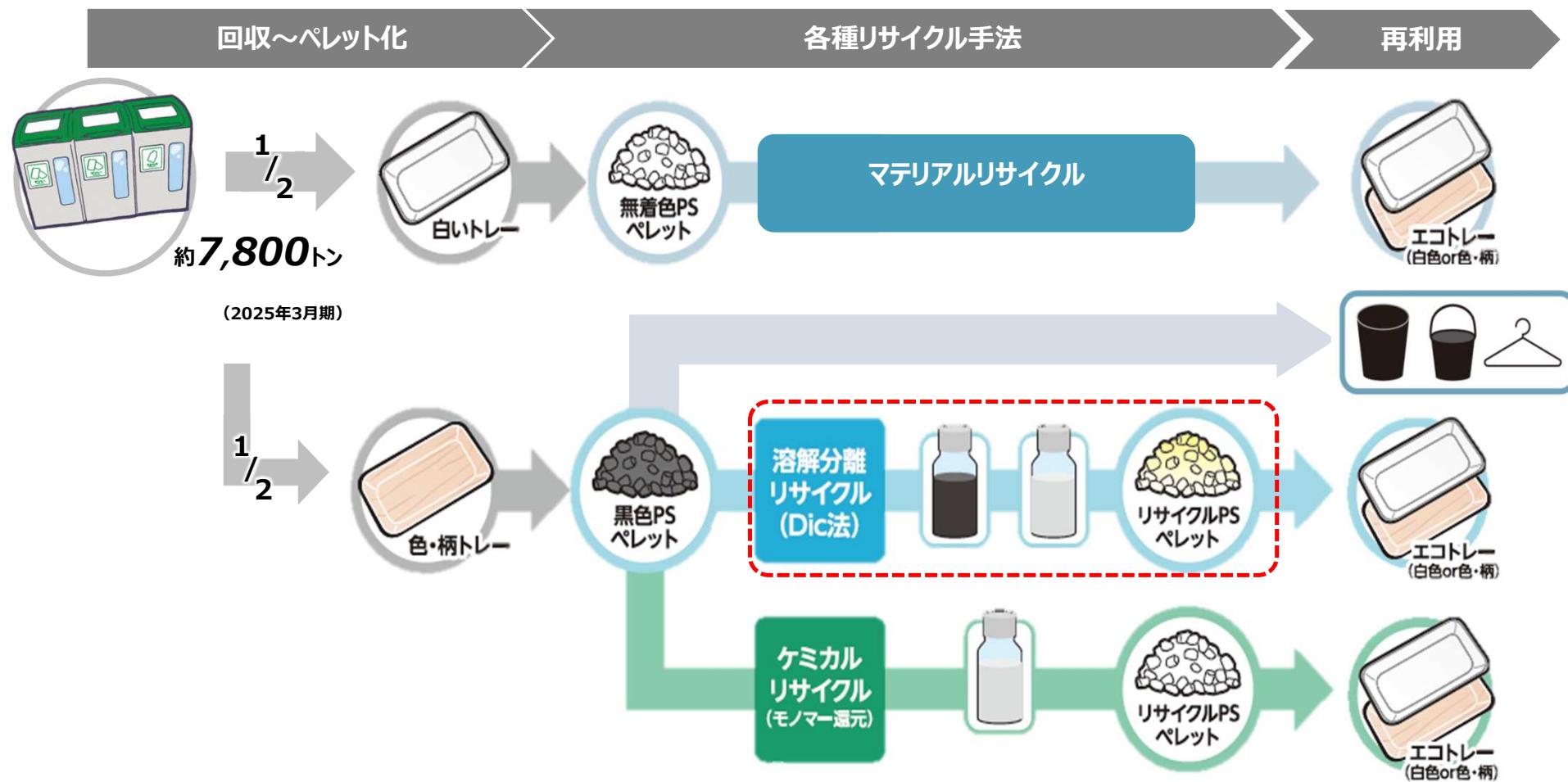
■リサイクルの進化にチャレンジ

太陽光発電

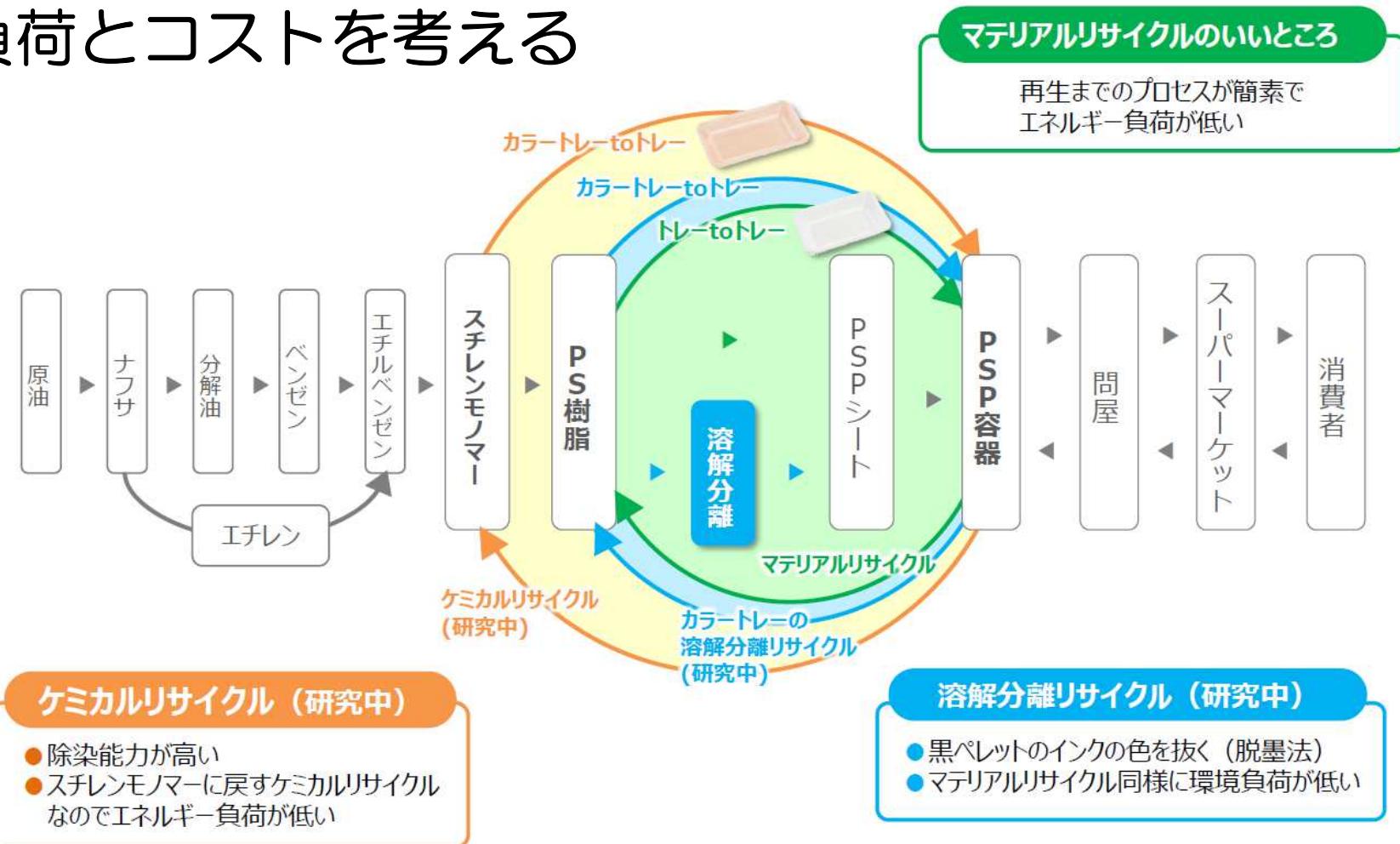
バージントレーレとエコトレーレのCO₂排出量の比較



■食品トレー完全循環型リサイクルに向けた協業

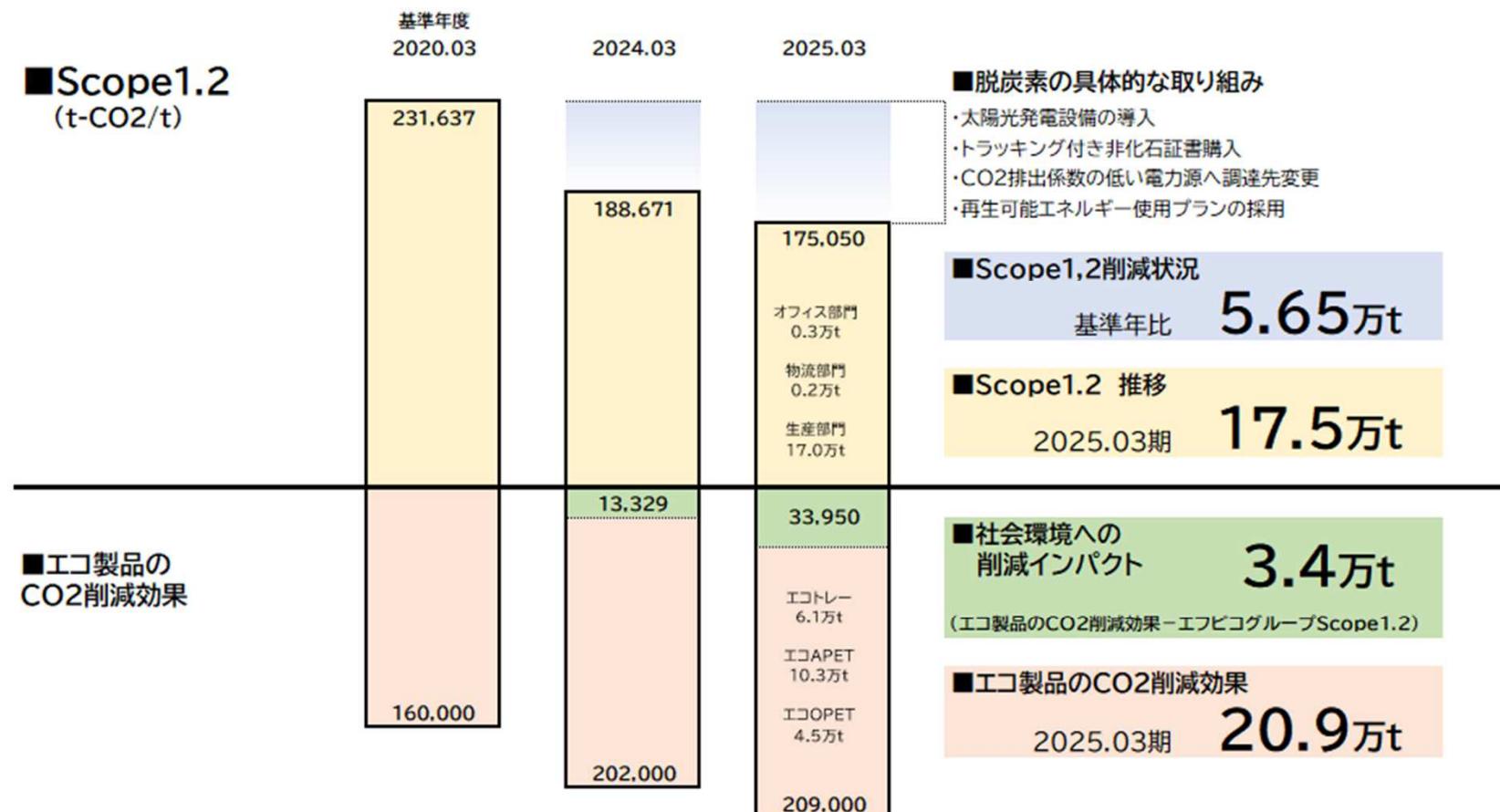


■ポリスチレンの完全循環に向けて 環境負荷とコストを考える



■エフピコグループ環境課題への取り組み

当社グループのサプライチェーン全体における自社CO2排出量(Scope1.2)と、エコ製品の販売によるCO2削減効果(Scope4)の関係図

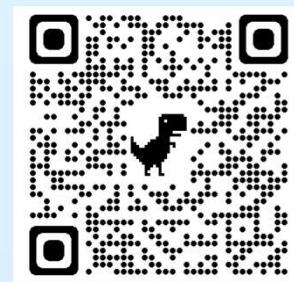


当社では、社会価値と経済価値のさらなる拡大を目指し、エコ製品が社会や環境に与える影響を示すインパクト指標として、CO2削減貢献量を計測しております。 2024年3月期には、エコ製品の販売によるサプライチェーン上のCO2削減効果が自社の活動におけるCO2排出量(Scope1.2)を上回りました。 今後も脱炭素社会の実現に向け取り組んでいきます。



私はあまり知られていませんが、
名前は、底にあります。

食品トレー・容器のエフピコ。



■素材の多様化① プラスチック使用量削減

祝賀桶 (上市済み)



氷河桶 (10月末上市予定)



新技術

低発泡
PSPシート  成形技術

特許出願済み

HIPS (非発泡) に比べて
約 **60%** 軽量化



順次、シリーズ展開へ

■素材の多様化② バイオマスプラスチック製品

バイオHIPS

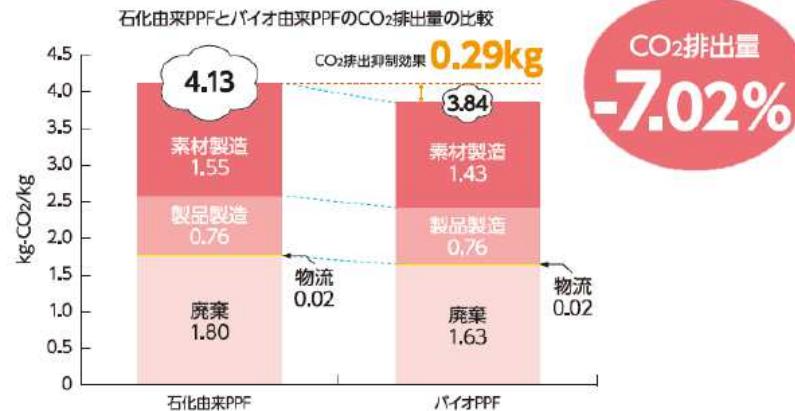
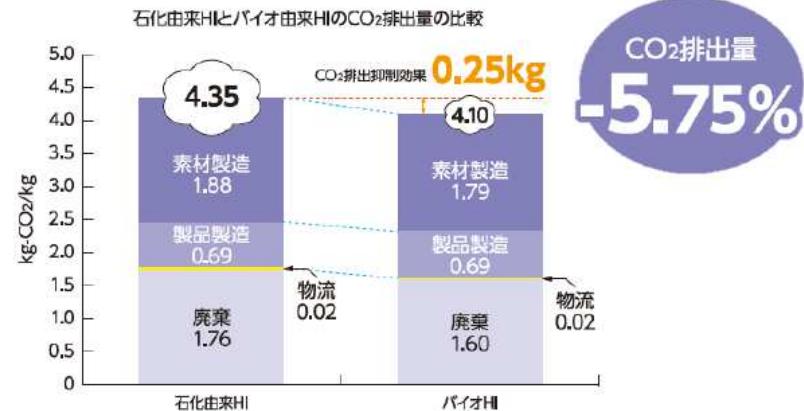


バイオPPF



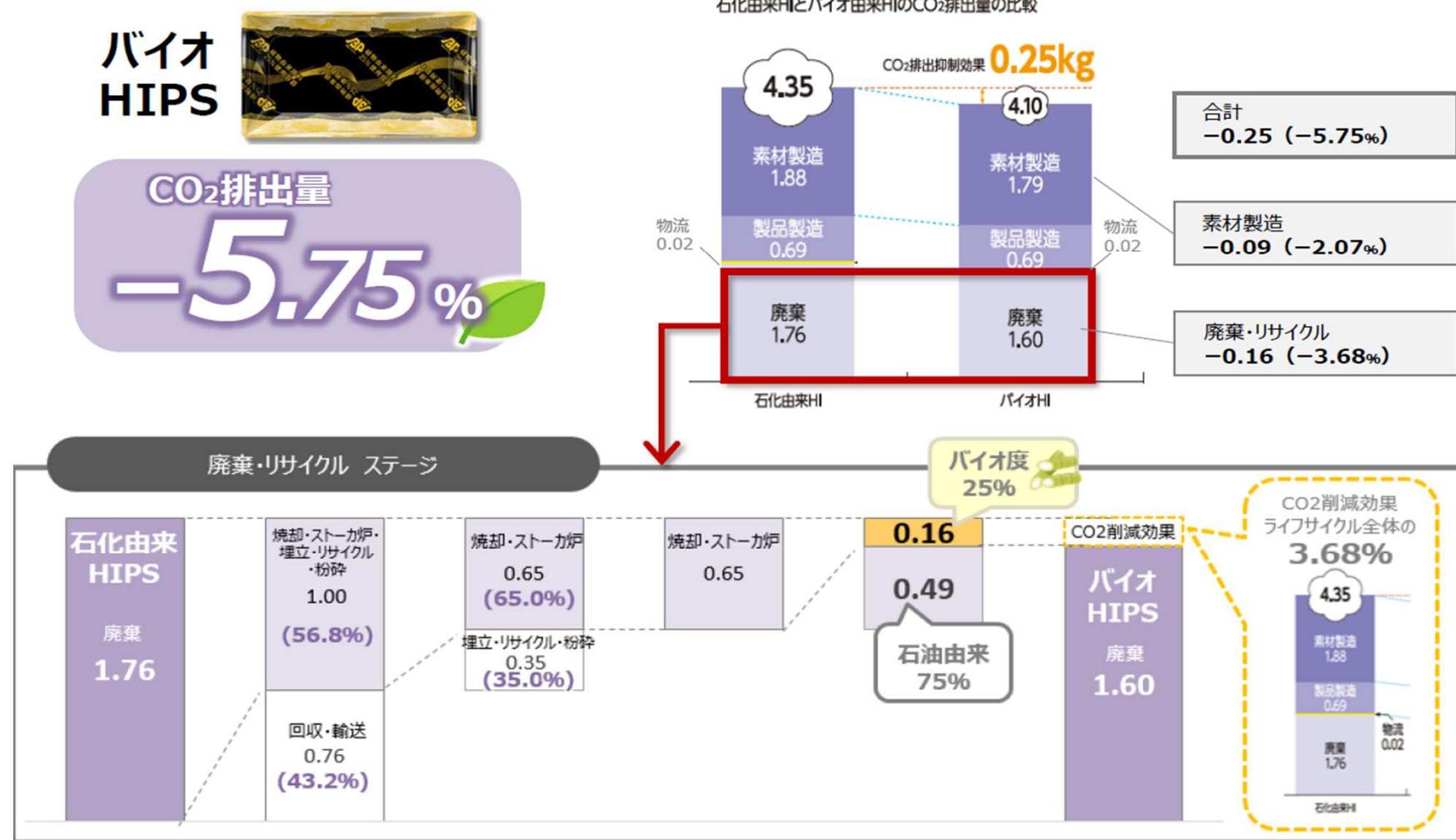
バイオHIPS・バイオPPF 2020年6月上市

植物由来原料 25%使用 / 日本バイオプラスチック協会 認定登録



参考资料③

■バイオ度25% HIPS CO2削減効果 (石化由来HI比較)



■エコ製品の消費者への訴求

エコ製品に「エコマーク」



「ペットボトルリサイクル品」を刻印

